

別離

中原中也

青空文庫

1

さよなら、さよなら！

いろいろお世話になりました

いろいろお世話になりましたねえ

いろいろお世話になりました

さよなら、さよなら！

こんなに良いお天気の日

お別れしてゆくのかと思ふとほんとに辛い

こんなに良いお天気の日

さよなら、さよなら！

僕、午睡ひるねの夢から覚めてみると

みなさん家を空あけておいでだった

あの時を妙に思ひ出します

さよなら、さよなら！

そして明日あしたの今頃は

長の年月見馴れてる

故郷の土をば見てゐるのです

さよなら、さよなら！

あなたはそんなにパラソルを振る

僕にはあんまり眩まぶしいのです

あなたはそんなにパラソルを振る

さよなら、さよなら！

さよなら、さよなら！

僕、午睡から覚めてみると、

みなさん、家を空けてをられた

あの時を、妙に、思ひ出します

日向ぼつこをしながらに、

爪摘つめんだ時のことも思ひ出します、

みんな、みんな、思ひ出します

芝庭のことも、思ひ出します

薄い陽の、物音のない昼下り

あの日、栗を食べたことも、思ひ出します

干された飯櫃おひつがよく乾き

裏山に、烏が呑気に啼いてゐた

あゝ、あのときのこと、あのときのこと……

僕はなんでも思ひ出します

僕はなんでも思ひ出します

でも、わけて思ひ出すことは

わけても思ひ出すことは……

——いいえ、もうもう云へません

決して、それは、云はないでせう

3

忘れがたない、虹にじと花

忘れがたない、虹と花

虹と花、虹と花

どこにまぎれてゆくのやら

どこにまぎれてゆくのやら

(そんなこと、考へるの馬鹿)

その手、その脣くち、その唇くちびるの、

いつかは、消えてゆくでせう

(みぞれ 霰とおんなじことですよ)

あなたは下を、向いてゐる

向いてゐる、向いてゐる

さも殊勝らしく向いてゐる

いいえ、かういつたからといって

なにも、怒おこつてゐるわけではないのです、

怒つてゐるわけではないのです

忘れがたない虹と花、

虹と花、 虹と花、

(霰とおんなじことですよ)

4

何か、僕に、食べさせて下さい。

何か、僕に、食べさせて下さい。

きんとんでもよい、何でもよい、

何か、僕に食べさせて下さい！

いいえ、これは、僕の無理だ、

こんなに、野道を歩いてゐながら

野道に、たべもの食物、ありはしない。

ありません、ありはしません！

5

向ふに、水車が、見えてゐます、

苔こけむした、小屋の傍、

ではもう、此処からお帰りなさい、お帰りなさい

僕は一人で、行けます、行けます、

僕は、何を云つてるのでせう

いいえ、僕とて文明人らしく

もつと、他ほかの話も、すれば出来た

いいえ、やつぱり、出来ません出来ません。

(一九三四・一一・一三)

青空文庫情報

底本：「中原中也詩集」角川文庫、角川書店

1968（昭和43）年12月10日改版初版発行

1973（昭和48）年8月30日改版13版発行

入力：ゆうき

校正：木浦

2013年6月19日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

別離

中原中也

2020年 7月13日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>